ピックアップ

主な事業と予算額

●都市づくり

市内公共交通(コミュニティバス)の見直しの取り組み

484万円

超高齢社会の到来や市民ニー ズの多様化など、社会のすう勢 に伴い、さまざまな交通に対応 した公共交通の充実が課題と なっていることから、コミュニ



ティバスの再編に向け、関係各課やバス事業者と連携して検討 を進めます。令和3年度はパーク&バスライド(駐車場・駐輪場) の開設、交通連絡調整会議(仮称)の開催と交通に対する市民ア ンケート調査・解析を実施します。

- 2,134万円 「道の駅」の整備 …

交流人口の確保や地域経済の活性化につなげるため、円滑な 交通環境を提供し、農畜産物や観光資源など、綾瀬の魅力を発 信する施設を整備します。令和3年度は周辺道路の実施設計や 移転補償費の再算定などを実施します。

●産業の活性化

地域経済を活性化させる観光の創出

綾瀬スマートインターチェン ジの開通などの契機を生かし、 観光により地域経済を活性化さ せるために、旅行会社など観光 の専門的知見から、本市の特色

を生かした観光の創出や市内消



-116万円

費拡大への提案等をもらい、既存事業のブラッシュアップととも に新たな観光事業を創出します。また、誰もが好きな時間に自 由に楽しめる分散型観光を推進し、レンタサイクル等の観光手 段について研究を進めます。

中小製造企業のDX※による生産性向上に向けたコンサルティン グ事業の強化 ------ 284万円

デジタル化などの劇的な環境変化に対応し、DXによって企業 の生産性を向上させ、競争力を高める取り組みが必要であること から、中小企業診断士による中小製造企業経営者からの経営状 況などのヒアリングを実施し、DXによる生産性向上等について の指導・助言を行う「中小企業コンサルティング事業」を強化します。 ※DX…デジタル・トランスフォーメーション (Digital Transformation) の略

●地域福祉社会の実現

高齢者の社会参加の促進 - 703万円

要介護や認知症リスクが高い後期高齢者の急増が見込まれる 中、元気な高齢者を増やすことが課題となっていることから、仕 事やボランティアなどの活動を希望する高齢者(アクティブ・シニ ア)と「担い手」を求める企業や団体などのマッチングを図ります。 また、さまざまな活動に係る体験教室を開催し、高齢者が多種 多様な活動に参加するきっかけをつくります。

withコロナ時代の健康寿命延伸の取り組み……

新型コロナウイルス感染症は、生活習慣病等の基礎疾患があ

る場合に重症化するリスクが高いため、withコロナ時代におい ては生活習慣病に関する対策の強化が必要です。40歳~74歳 を対象に実施している重症化予防のさらなる強化と、新たなア プローチとして、75歳以上の方に対し血糖値等の結果に基づき、 保健師・管理栄養士が訪問などをすることにより、生活習慣病の 重症化予防に取り組みます。

●子ども・女性政策

待機児童の解消 …

待機児童の解消を図るため、既存保育所等の定員増を促進す る必要がありますが、国の制度上、定員の増により定員区分が 上がると給付費の単価が下がるため、定員増を図れないことが 課題となっていることから、給付費の単価の減少分を補てんす る補助を実施し、既存保育所等の定員などの拡大を促進します。

にこにこ・しあわせ子育て商品券の支給……………1,778万円

従前より、子育て世帯を経済的に支援するため、第1子出生時 には「子育て用品購入費助成事業」、第2子以降出生時には「紙 おむつ等支給事業 | を実施していましたが、用品が限定されるこ とや世帯によるニーズの多様化などが課題となっていることから、 令和3年4月1日以降に出生、転入した1歳未満の子どものいる世 帯に対し、「子育て商品券」を支給します。

対 象:出生時~1歳未満の子(転入者も含む)

助成金額:第1子20,000円 第2子以降40,000円

支給回数:対象の子1人につき1回

学習用ICT環境の整備

- 2.922万円

令和2年度に導入した児童・生徒1人1台端末を、効果的に授 業で活用するため、小中学校の教員に操作技術や活用方法につ いて専門的にアドバイスするICT学習支援員を派遣します。また、 インターネット環境が整っていない家庭に対し、学習用モバイル Wi-Fiルーターの貸し出しを行います。

●都市の質の向上

準用河川比留川河床の整備 ------1,573万円

近年多発する集中豪雨により、全国各地で浸水被害が拡大し ています。浸水被害を軽減し、市民が安心して暮らせるまちづく りを実現するため、河床整備を行うことにより河川流下能力を向 上させ、比留川流域の浸水被害のさらなる軽減を図ります。令 和3年度は、河床調査を実施し、現状を把握するとともに、河床 整備に向けた設計を行います。

タブレット会議システムの活用 --

議会改革・働き方改革に取り組む中で、業務効率化やコスト削 減の観点からペーパーレス化を推進する必要があることから、本 会議や庁議などにおいてタブレット会議システムを活用します。

公園内の移動販売車導入モデル事業 …………………………50万円

公園のにぎわいと魅力づくりとして、公園内のオープンスペー スを活用し、移動販売車(キッチンカー)による飲食販売の検証 を行い、事業課題などを整理します。



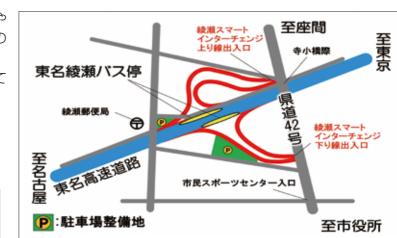


が続 市の交通が変わります 륫

「綾瀬スマートインターチェンジ | の開通や 「パーク&バスライド」の運用開始で、市の 交通が大きく変わります。

ますます便利になるので、ぜひ、利用して ください。





3月31日から

路側信号機または路側表示器

監視カメラ

「綾瀬スマートインターチェンジ」が開通

ETC専用のインターチェンジ「綾瀬スマートイン ターチェンジーが開通しました。

- ●利用料金については中日本高速道路(株)のホーム ページを見てください URL https://www.c-nexco.
- ●利用可能車種は、ETC車載器を搭載した全車種(車 長16.5m以下)です
- ●ETC車載器にETCカードを挿入して通行してください
- ●ETCゲート前で必ず一旦停止し、バーが開いてから 通行してください
- ●上り線、下り線の出入りが24時間できます
- ●誤って進入した場合は、Uターン路から引き返して ください 圖道路整備課☎70・5680

4月1日から

パーク&バスライドが運用開始

東名綾瀬バス停の上下線で、高速バスへ乗り継ぐための 有料時間貸駐車場・駐輪場「パーク&バスライド」の運営を開 始します。

- ●運営会社…(株)イワセ ●営業時間…24時間
- ●駐車·駐輪台数…
- 北側(上り線) 自動車17台、自転車16台、バイク4台
- ・南側(下り線) 自動車29台、自転車24台、バイク6台
- ●利用料金…
- 自動車は60分100円で、24時間まで最大500円
- 自転車は24時間ごとに50円バイクは24時間ごとに100円
- ★最大料金は24時間ごとに適用されるため、連日利用にも便 利です(定期利用はできません)。
- ★入庫後30分は無料になるため、送迎やタクシーの待機など にも利用できます(30分以降は入庫時からの料金で計算さ

※利用状況などにより、料金が変更になる場合があります

- ★SuicaやPASMOなどの交通系電子マネーが利用できます
- ★インターネットで空き情報の検索ができます(スマートフォ ンを利用する方は、事前に乗り換え案内アプリ「NAVITIME」
 - への有料登録が必要です) 圖都市整備課☎70・5629



